

学校便り

すべては
子供たちのために！

邦人社会や保護者と確かな連携の
とれた学校をめざして

バンドン日本人学校 校長 榎 勉 令和3年3月12日

<卒業式・修了式・離任式>

3月4日、松村BJC会長様、金川学校運営委員長様、保護者の皆様のご臨席を賜り、日本とオンラインでつないで卒業証書授与式を行いました。コロナ禍でも、児童生徒のリーダとして頑張ってくれた、佳永さん、さらむ君、瑠那さん、愛斗君の4人が、胸を張ってBJSを卒業しました。ご卒業おめでとうございます。それぞれの進路で、夢を育み、さらに大きく成長してくれるものと信じています。

そして、本日、修了式と離任式を行いました。学校や幼稚園での通常の生活と違い、子供たちにとって大変な1年でしたが、不便な環境の中でも心と頭と体を鍛えてくれたと思っています。4月からは学年が1つ上がります。しっかり遊び、楽しく学んでほしいと思います。

本日は離任式も行われ、これまで、本校の園児児童生徒のために力を尽くしてくれた小林教頭先生、堀澤先生、ナルティ先生と榎の4名が良い思い出と共にBJSを去ることになりました。ありがとうございました。



<離任挨拶>



バンドンに来て、気持ちいい風の吹く所だと感じました。緑と青空に癒されました。しかし一番は子どもたちで、「算数だよ」と迎えに来てくれ、「図工が好き」とつぶやいてくれ、「へえ～」と話を聞いてくれ、そのまなざしに感動しました。さっと吹き渡る風のように、心地よい瞬間がありました。私も子どもたちが世界へ飛び立つ際の追い風になれていたら幸いです。保護者の皆様にはいつも支えていただきました。本当にありがとうございました。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。(小林)



このバンドン日本人学校のすてきな子供たちと、素晴らしい環境で共に過ごせたこと、本当に幸せな日々でした。毎日の授業、みんな遊び、運動会、サマースクール…。どの場面も大切な宝物として心に残っています。3年間、保護者の皆様、BJCの皆様を支えていただき、いろいろな面でお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。これからは遠く日本からですが、バンドン日本人学校を応援していきます。本当にありがとうございました。(堀澤)



バンドン幼稚園での9年間は、長いようであつと言う間に過ぎたようにも感じました。今まで皆様のご理解とご協力を頂き、心から感謝申し上げます。バンドン幼稚園・バンドン日本人学校の子供たちはみんな元気で素敵な心を持っていると思います。残念ながら昨年からは世界中がパンデミックとなり、辛いこともありましたけれど、そんな素敵な子ども達と一緒に楽しさを見つけられて、過ごして来た時間も私にとって大切な宝物になりました。皆様と出会うことができてとても良かったと思います。ありがとうございました。お元気で！(ナルティ)



3年間、大変お世話になりました。この1年はコロナの影響で、学校での授業がほとんどできず、オンライン授業や訪問学習になりましたが、子供たちの頑張りにも勇気づけられることが多々ありました。皆様のお陰で、この学校で教職生活を卒業することができ大変幸せです。ありがとうございました。是非、道東観光にいらしてください。これまでのご恩に報いるよう、全力でご案内させていただきます。(榎)

【学校の楽しい様子、ブログで公開中！ <http://bjschool.blog.fc2.com/>】

